

## 主要事業・主な新規事業

※令和5年度の新規事業については、「かみかわまちづくり通信」4月15日号にて、改めてお知らせします。

### ■主要事業

○障害者総合支援事業（障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業）	2億9,132万円
○道路新設改良事業（利便性の向上のための幹線道路の拡幅や舗装等）	2億2,557万円
○児童運営事業（子育て支援のための民間保育所等への支援）	1億6,391万円
○水道料金減免事業（水道料金基本料の減免に係る費用）	3,012万円
○新型コロナウイルスワクチン接種事業（ワクチン接種に要する委託料等）	2,966万円

### ■主な新規事業

○海洋センタープール跡地利用事業（プール解体工事費・跡地利用設計費等）	5,718万円
○神川幼稚園耐震等調査・基本設計委託（認定こども園開設のための調査・設計）	1,166万円
○幼保給食費無償化に伴う町外幼稚園保育所等給食費補助（補助金）	334万円
○デマンド交通導入検討に伴う事前調査委託（調査費）	300万円

## 神川町総合計画 基本5施策の歳出 主な内訳

### 1. 安心できる子育てと生涯の学習を活かすまちづくり 2. 安全で快適に暮らせるまちづくり

○各小中学校教育振興事業 1億5,773万円 →教育施設の修繕費やICT機器更新事業費等	○道路橋梁維持事業 2億2,392万円 →道路、橋梁の維持修繕等
○生涯学習活動推進事業 5,088万円 →社会教育施設の改修費や生涯学習講座事業等	○清掃事業 1億6,291万円 →塵芥処理、し尿処理等

### 3. 健康で安心に満ちたまちづくり 4. 活気に満ち元気に働けるまちづくり

○各種検診・予防接種事業 1億54万円 →がん検診、感染症予防接種事業等	○商工振興事業 4,315万円 →観光・商工業分野における各種振興事業
○高齢者福祉事業 2,987万円 →高齢者への生活・介護支援等	○農業振興事業 9,655万円 →農林業分野における各種振興事業

### 5. 町民と行政が協働し希望に満ちたまちづくり

○区長会組織等助成事業 1,300万円 →行政区への助成等
○広聴広報活動事業 635万円 →広報かみかわ発行・ホームページ経費等

神川町では平成30年より新たな総合計画基本5施策をもとに具体的な事業を行っています。これらの事業により、町の将来像として掲げている「人を育てて まちが育つ 未来につなぐ 住みよい 神川」を目指しています。

## 会計別予算額一覧(一般会計・特別会計・企業会計)

区分	会計名	予算額	前年度比(%)
一般会計		57億8,700万円	△4.3
特別会計	国民健康保険	15億3,888万円	2.4
	後期高齢者医療	1億6,292万円	△3.2
	介護保険	11億2,230万円	△1.5
	町営バス事業	1,035万円	△1.1
	観光事業	1,014万円	△66.1
企業会計	水道事業	3億490万円	9.1
	下水道事業	1億2,538万円	9.3
合計		90億6,187万円	△2.5

### 【特別会計】

特定の事業を行う場合や特定の収入に基づいた事業を行う場合、その事業に係る経理を他の会計と区別する必要があるため、法律や条例に基づいて設置するものです。

### 【企業会計】

地方公営企業法に基づき経理され、利用者の水道料金などで運営されています。

## 町のお金の使い道 令和5年度予算のあらまし

問合せ 総合政策課 財政管理担当 ☎0495-77-0701 FAX0495-77-3915

令和5年度のまちづくりの基本となる当初予算が、3月議会で可決成立しました。

会計別に予算をみると、一般会計予算が前年度比4.3%減、2億6,100万円減額の57億8,700万円となります。

歳入では、町税や地方交付税の増額を見込む一方で、新神泉総合支所建設事業の財源とした繰入金や町債の減を見込んでいます。

歳出では、新神泉総合支所建設事業完了による普通建設事業が大きく減額しています。

また、一般会計に5つの特別会計（国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・町営バス・観光）及び2つの企業会計（水道事業・下水道事業）を加えた総予算額は、前年度比2.5%減、2億3,037万8千円減額の90億6,187万円となります。

## 一般会計歳入歳出予算 57億8,700万円 [前年度比4.3%減]

